

第2回B班会議録

日時: 2024年12月2日(月) 11:05 - 14:08

場所: 前橋市中央公民館

参加者

- ・ 前橋市職員
- ・ コーディネーター
- ・ 委員

1. 会議の目的と進め方の説明

- ・ コーディネーターが会議の目的と進め方について説明。
- ・ 支援の担い手や対応方法、支援を阻む障壁とその解決方法について議論することの重要性を説明。

2. 改善提案シートの説明と今後の予定

- ・ コーディネーターが改善提案シートの記入方法について説明。
- ・ 現状の課題、それを阻害する要因、解決のために各主体（市民、地域、行政、その他）ができることを記入する。
- ・ 次回の会議で具体的な提案を検討する予定。

3. 前回の会議の振り返りと行政の役割

- ・ コーディネーターが前回の会議を振り返り、積極的な姿勢を評価した。
- ・ 地域福祉の役割分担に関する疑問も挙げられる。
- ・ 行政職員に対して、ワークショップの目指すところや地域福祉計画の目的について説明を求める。

4. 社会福祉課長による地域福祉計画の説明

- 社会福祉課長が、地域福祉計画の策定作業と目的について説明。
- 計画の方向性として、地域住民の主体的参加と共生社会の実現を目指していることを強調。
- 福祉問題の複雑化や多様化に対応するため、様々な視点からの意見を取り入れる重要性を説明。

5. 地域福祉の課題と解決策の議論

- 参加者から様々な意見が出される。

地域コミュニティの重要性を強調し、新旧住民の交流や情報共有の場としての公民館の活用を提案。

引きこもりの子供を持つ親の経験を共有し、支援の必要性と難しさについて語る。

児童館の活用や子育て支援の重要性について意見を述べる。

6. 行政の対応改善と市民との協力

- 市職員が、行政の対応改善の必要性について説明。
- 市民の立場に立った対応の重要性を強調し、具体的な改善例として総合受付での丁寧な説明や案内を挙げる。
- 市民と行政が協力して地域福祉を推進していく重要性が確認される。

7. 行動項目

- 前橋市は、地域福祉計画の策定作業を進め、来年度中の完成を目指すことを説明。
- 地域コミュニティ活性化のため、公民館を活用した新旧住民の交流の場を提案。
- 引きこもりの子供を持つ親への支援の必要性を指摘し、具体的な支援策の検討を提案。
- 児童館の積極的な活用と子育て支援の充実を提案。
- 行政の対応改善として、総合受付での丁寧な説明や案内の実施を提案。